

4 月度理事会議事録（2024 年 4 月 9 日（火）開催）

1. 会長報告（3 月 12 日（火）～4 月 8 日（月）出席案件）

- 3 月 12 日（火）日本人会・理事会 於：本館
- 3 月 15 日（金）大鷹新大使との夕食会 於：大使公邸
- 3 月 21 日（木）日本人納骨堂・春季法要
- 3 月 22 日（金）東京交響楽団コンサート 於：タイ文化センター
- 3 月 29 日（金）全日空バンコク支店・寺澤支店長 本帰国のご挨拶
- 4 月 2 日（火）自衛隊船上レセプション 於：護衛艦「むらさめ」 ヒープ チュクサメット港
- 4 月 5 日（金）丸紅・辻様 本帰国のご挨拶 於：本館
- 4 月 5 日（金）日本人会・企画推進部会及び三役会 於：本館

2. 退任理事について

- ・加藤 丈雄 理事 (Mitsui & Co., (Thailand) Ltd.)
 - ・吉田 敬 理事 (Itochu (Thailand) Ltd.)
 - ・竹井 義博 理事 (Ajinomoto Co., (Thailand) Ltd.)
 - ・金子 亨 理事 (JTB (Thailand) Limited)
- 2024 年 3 月末日をもって退任
- ・豊田 尚 理事 (Sumitomo Mitsui Banking Corporation)
- 4 月度理事会をもって退任

3. 新任理事・承認

- ・垣内 啓志 氏 (Mitsui & Co., (Thailand) Ltd.)
 - ・田中 光昭 氏 (Itochu (Thailand) Ltd.)
 - ・服部 知之 氏 (Ajinomoto Co., (Thailand) Ltd.)
 - ・大内 隆史 氏 (JTB (Thailand) Limited)
- 異議なく承認された

4. 一般報告（事務局）

（1）3 月度個人会員動向

入会者 96 名 退会者 236 名 現会員数 4,652 名（内、準会員 30 名 会友会員 202 名）
（前年同月 4,591 名・前年同月比 101.3%）

（2）3 月度賛助会員

〈入会 1 社〉

International Thai Dance Academy（タイ舞踊学校）

〈退会 1 社〉

- ・EKK Eagle (Thailand) Co.,Ltd.

現会員数 503 社（前年同月 516 社・前年同月比 97.2%）

(3) 会員優待店

【更新】

・JustCo - One City Centre

【脱退】

・VelaBhirom restaurant

現在の有効店数 89 店舗

(4) 3 月度会館来訪者数

本館：延数 232 名（実数 142 名）

別館：延数 1,713 名（実数 584 名）

合計：延数 1,945 名（実数 726 名）

（前年同月 延数 1,906 名（実数 764 名）前年同月比 102.0%（95.0%））

(5) 会館貸出サービス

・4～5 月の法人利用を紹介した。説明会や販売会等での利用の為本館・別館ともご予約いただいている。

(6) 3 月度寄贈報

・現金寄付

【納骨堂カンチャナブリ基金】

高野山金剛峰寺、今川宗務総長、後藤国際局長代理より 16,765 バーツ、春季法要のお布施として 15,500 バーツ、合計 32,265 バーツご寄付いただいた。

・本の寄贈

松浦秀敏様、他 6 名様より、合計 81 冊寄贈頂いた。

(7) 3 月度会計報告

・3 月度収入は、157 万バーツ（前年同月 160 万バーツ 前年同月比 97.7%）

・3 月度支出は、243 万バーツ（前年同月 289 万バーツ 前年同月比 84.2%）

・単月収支は、-86 万バーツ（前年同月 -128 万バーツ 差額 -42 万バーツ）

・累計収支は、-72 万バーツ（前年同月 19 万バーツ 差額 -91 万バーツ）

【2023 年度収入実績】

個人会員数（年平均）：2022 年度実績から、7 名減少して 4,574 名 前年実績比-0.2%となった。

入会者数：2022 年度実績と比べ、255 名増加して、1,623 名 前年実績比 +18.6%となった。

賛助会員数（年平均）：2022 年度実績と比べ、2 社減少（2024 年 3 月末現在：賛助会員数 503 社）

会費収入：1,663 万バーツ 前年実績比で-2.3%となった。

会費外収入： 広告収入をはじめイベント収益が大きく収入を伸び、前年実績比+12.2%となった。

会費収入の落ち込みを会費外収入が補い全体としては、2,412 万バーツ、前年実績比+2.2%となった。

【2023 年度支出実績】

各部支出は予算内となり、2,484 万バーツ 予算比 90.1%（特別行事を除く）にて終了となり、収支差は、-72 万 B となった。

【一般会計収支繰越金】

次期繰越金は、3,564万バーツとなった。

(8) その他報告

- ・4月の主な会議日程と各同好会・部会など主な行事日程を確認した。

5. 後援名義・ロゴ使用申請（事務局）

対象事業名：懐かしの会

- ・開催日：2024年5月9日（木）～12月12日（木） 於：在タイ日本国大使館
 - ・主催：財団法人こころのでんわ・みんなの相談室、
バンコク認知症キャラバンメイトバンコク事務局
 - ・要請事項：ロゴ使用、広報協力
- 異議なく承認された。

対象事業名：第3回 JBC 主催 軟式野球大会

- ・開催日：2024年5月25日（土） 於：Queen Sirikit 60 pansa Baseball Stadium
 - ・主催：Japan Baseball Club in Thailand (JBC)
 - ・要請事項：ロゴ使用、広報協力
- 異議なく承認された。

対象事業名：オンライン日本映画祭 2024

- ・開催日：2024年6月5日（火）～7月3日（水） 於：オンライン
 - ・主催：国際交流基金バンコク日本文化センター
 - ・要請事項：ロゴ使用、広報協力
- 異議なく承認された。

対象事業名：国際交流基金海外巡回展「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展

- ・開催日：2024年6月15日（土）～9月8日（日） 於：TCDC バンコク、TCDC コンケン
 - ・主催：国際交流基金バンコク日本語センター
 - ・要請事項：ロゴ使用、広報協力
- 異議なく承認された。

対象事業名：第1回タイ龍馬杯よさこいコンテスト

- ・開催日：2024年11月17日（日） 於：泰日工業大学
 - ・主催：泰日工業大学、よさこいバンコク良処、泰日よさこい連、タイ龍馬会
 - ・要請事項：ロゴ使用、広報協力
- 異議なく承認された。

対象事業名：オンラインセミナー「失敗しない タイ人との関係性づくり」

- ・開催日：2024年4月23日（火） 於：オンライン
 - ・主催：HRI (Thailand)Co.,Ltd.
 - ・要請事項：ロゴ使用、広報協力
- 3月29日にメール審議にて承認。

6. (情報共有) 選挙結果について (事務局)

・2月23日(金)に公示した理事・監事選挙立候補届出を3月22日(月)午後5時に締め切ったところ、理事22名、監事2名の立候補があり、「選挙管理委員会」にて、これら立候補者の届出書類を確認した結果、全立候補者の資格が有効であることが確認された。

・選挙管理規定 5. 無投票選挙(1)に「立候補が定員数(理事22名、監事2名)と同数又はそれに満たない場合は、投票を行わず、委員会が全立候補者を当選資格者として審議し、問題が無ければ当選とすることとする」に基づき、2024年度理事・監事選挙の投票は行わず、この立候補者全員(理事22名、監事2名)が当選したことを報告した。当選者は以下のとおり、(敬称略)

【理事】

- 1 大久保 文世 (Bank of Ayudhya Public Company Limited)
- 2 日高 和郎 (Marubeni Thailand Co.,Ltd.)
- 3 米増 隆一 (Toyota Daihatsu Engineering & Manufacturing Co.,Ltd.)
- 4 富永 康行 (Hakuhodo International (Thailand) Co.,Ltd.)
- 5 島田 厚 (Nippon Parking Development (Thailand) Co.,Ltd.)
- 6 豊田 尚 (Sumitomo Mitsui Banking Corporation(SMBC))
- 7 吉田 敬 (Itochu (Thailand) Ltd.)
- 8 澤田 敬文 (Japan Airlines Co.,Ltd.)
- 9 土田 正之 (SMCC (Thailand) Co.,Ltd.)
- 10 佐藤 弘康 (Mitsubishi Co.,(Thailand) Ltd.)
- 11 石井 良一 (Sakeno Mise Group)
- 12 金子 亨 (JTB (Thailand) Limited)
- 13 竹井 義博 (Ajinomoto Co.,(Thailand) Ltd.)
- 14 奥森 淳誌 (SIAM Takashimaya co.,Ltd.)
- 15 神原 彰三 (Jaronrat Industry Co.,Ltd.)
- 16 小田原 靖 (Personnel Consultant Manpower (Thailand) Co.,Ltd.)
- 17 日高 泰雄 (Hidaka Yookoo Enterprises Co.,Ltd.)
- 18 石橋 慶衡 (Yusen Logistics (Thailand) Co.,Ltd.)
- 19 田中 祐三子 (Hino Motors Sales (Thailand) Ltd.)
- 20 安江 宣文 (Tokio Marine Safety Insurance (Thailand) PCL.)
- 21 加藤 丈雄 (Mitsui & Co.,(Thailand) Ltd.)
- 22 藤 浩蔵 (Sumitomo Corporation (Thailand) Ltd.)

【監事】

- 1 宮口 知之 (Japan Bank for International Cooperation)
- 2 井原 大輔 (Mizuho Bank Ltd. Bangkok Branch)

選挙結果は会員向けにホームページ (LINE 配信)・会報チラシ (4月10日発送)・会館内の掲示にて告知し、定期総会にて報告する。

7. (情報共有) 定期総会について (事務局)

・定期総会を4月25日(木)にHoliday Inn Bangkok Sukhumvitにて開催する。17時より臨時総会、18時より定期総会、19時より第二部として懇親会を実施予定である。

・定期総会の出席者・委任状数を報告した。4月5日時点で出席が22名、欠席(委任状提出)が205名、合計227名。総会成立には出席&委任状合わせ、463名分(2024年3月末時点の会員数(準会員を除く)4,622名の10%以上)必要となる為、各社社員の方にも委任状提出の協力を御願いたい。

8. 行政区への理事登録書類（事務局）

・理事選挙の年に必要となる、行政所轄アンプー（Bangrak）への理事情報登録について、必要書類の説明をおこなった。

9.（情報共有）会館利用アンケートについて（事務局）

・3月4日（月）～24日（日）の期間にて実施した会館利用についてのアンケート結果を共有した。
※アンケート結果の詳細は別紙「会館利用に関するアンケート結果」に記載している。

10. 各部・各委員会報告及び提案等（発表順）

（1）運動部（河村理事）

・3月の活動について報告した。3月3日（日）にバスケットボール同好会による2024年度NKPJ部内大会を開催した。

（2）厚生部（安江理事）

・3月の出産準備教室&すくすく会は、ミュージックタイム、離乳食の会、わんぱく広場:春等、10イベントを開催。わんぱく広場:春は、春をテーマに開催され26組の親子にご参加いただいた。
・3月のメイド紹介ボランティアは、求人が6件、求職者登録が15件、2組の成立があった。
・2023年度すくすく会&出産準備教室、みんなの相談室イベントの開催総数・参加者総数を報告した。キッズルームについては、火曜日・金曜日に加え、2023年7月より毎週木曜日も開放。2023年度は延べ1,753組の親子の方にキッズルームをご利用いただいた。すくすく会&出産準備教室イベントは119回開催し、延べ1,911名の保護者とお子様にご参加いただいた。みんなの相談室のお茶会・講座は13回開催し、延べ130名の方にご参加いただきました。個別相談に関しては対面、オンライン合わせ40回の個別相談会を実施した。

（3）会報・広報部（富永理事）

・ワム、パノーラ、タイ自由ランドの無料情報誌3誌に掲載する広告を紹介した。
・3月のホームページアクセス状況は、訪問数7,453、閲覧数18,448で、LINE配信した日の閲覧数が高くなった。前年同月比は、訪問数143.0%、閲覧数132.7%、前月比は、訪問数87.4%、閲覧数96.9%であった。タイからの訪問数は64.4%、日本からは25.9%。前月と比較し、タイからは12.7%減少し、日本からは0.1%増加している。日本からの閲覧は、東京、大阪、神奈川、千葉、愛知の順に訪問があった。
・LINEは8回の配信、登録者は前月より39名増加し、7,688名。（有効者数4,132名）
・Facebookは28回の投稿、登録者は前月より25名増加し、3,493名。
・Instagramは26回の投稿、登録者は前月より15名増加し、1,790名。
・X（旧Twitter）は6回投稿し、フォロワーは前月より4名増加し、1,323名となっている。

（4）企画推進部（富永理事/事務局）

・3月5日（火）～26日（火）の期間でオンライン（4回コース）にてタイ語基礎クラス（リアルクラス）を開催し、10名の方にご参加いただいた。2月に開催したリアルクラスと合わせると2クラスで計26名の方にご参加いただいた。講座委託はJTCA Co., Ltd.。次回のタイ語基礎クラスは6月～7月に開催予定である。
・3月の別館定期レッスンとして、3月7日（木）～28日（木）の期間にてアイドルダンス（ダンスレッスン）を4回コースにて開催し、8名の方にご参加いただいた。レッスン委託はJSS Star Platinum

Co., Ltd.。

・5～7月の別館定期レッスン（毎週木曜開催）の予定一覧を報告した。5月はリズムフィットネスと大人向け英会話クラス・初級、6月はHIITトレーニングとタイ舞踊基礎クラス、タイ語基礎クラス（オンラインクラスは7月実施）、7月は姿勢改善フィットネスをそれぞれ4回コースにて実施する。

・5月12日（日）に開催を予定しているソサイチ（7人制サッカー）大会に関して、当初男女12チーム、200～300人程集まるということを運営委託先より伺っていたが、ヒアリングの結果、女性チームは集まらないということで、男女ミックス6チームで100名程に規模を縮小しての開催となった。しかしながら、4月5日時点で参加見込み1チーム（実際の申し込みは0）という状況である為、企画推進部会議にて話し合った結果、このまま状況が変わらなければ今週を目途に中止という判断も検討せざるをえないと考えている。

（5）在タイ日本国大使館（成嶋領事部長）

・外務省危険情報を4月2日に改定した。バンコクは「レベル1：十分注意してください」であったが、政治面など懸念すべき点がない為、危険レベル解除となった。しかしながら、マレーシアとの国境付近である深南部のナラティワート県、ヤラー県、パッターニー県及びソクラー県の一部（ジャナ郡、テーパー郡及びサバヨーイ郡）は「レベル3：渡航は止めてください」、ソクラー県（ジャナ郡、テーパー郡及びサバヨーイ郡を除く）は「レベル2：不要不急の渡航は止めてください」、プレアビヒア寺院周辺地域（タイのシーサケート県とカンボジアのプレアビヒア県との国境地帯）は「レベル1：十分注意してください」が継続的に発出されている。

（6）事業部（日高（日高洋行）理事）

・3月21日（木）に日本人納骨堂春季法要を実施した。高野山真言宗金剛峯寺より、今川宗務総長・桐生教学部長・後藤国際局長代理・内野氏、在タイ日本国大使館の新保領事部長・成嶋新領事部長をはじめ、御霊に縁のある方やお彼岸のお参りに来られた方々20名にご参列いただいた。法要終了後には、ご供物を頂きながら座談会が行われた。また、下記の方より、事前お掃除のご協力、ご供花・供物など頂いた。

事前のお掃除：日高朝代様、吉田幸江様

<ご供花> 在タイ日本国大使館様、盤谷日本人商工会議所様、島田名津様

<ご供物> 日本料理屋「花屋」様、日高龍雄様、平川貴士様

<お布施> 小野雅司様、神原彰三様、政岡絢子様、松浦孝次様、濱田文子様、妙子ブンチャイ（森）様、吉田和博様、平川貴士様、山川喜美代様、黒川かほる様、黒川季代子様、松田福子様、平田尚子様、CHIRAPORN NUALANANT (Sonoda) 様

・第24代日本人納骨堂管理僧（堂守）として、内野賢優（賢一）師が内定した。内野師の出家式については、6月22日（土）開催予定のワットリアップ育英資金伝達式前を目標に調整していくこととなった。

・石井理事の5月中旬の一時帰国に合わせ、内野師の受け入れについて、高野山国際局との打合わせを予定している。打合わせには、村上事務局長にも同行するよう指示している。

（7）青少年部（日高（日高洋行）理事）

・3月の活動について報告した。3月2日（土）に演劇サークルが定期公演会を実施。演題は『モンスターズ TV 最後の日』。子ども達を中心となってストーリーやセリフを考えた、思いの詰まったストーリーが盛りだくさんの舞台であり、すべてのショートストーリーに観客がぐっと引き込まれる内

容との事だった。また、3月4日(月)に青少年サークル新旧部長会を実施した。

(8) 食堂運営委員会 (石井理事)

- ・3月の食堂運営状況について報告した。

(9) 学校代表 (藤原校長)

- ・4月2日(火)・5日(金)に新しい赴任者が入校し、61名増えて181名でスタートした。
- ・4月18日(木)に始業式、20日(土)に入学式を開催する。

(10) 婦人部 (事務局)

- ・2023年度の婦人部イベントは7回開催し、延べ267名の方にご参加いただいた。

(11) 文化部 (事務局)

- ・3月の活動について報告した。3月3日(日)に将棋同好会による将棋大会、3月17日(日)にバイリンガルの子どものための日本語同好会による『狂言がやってくる! 親子で楽しむ狂言ワークショップ』を開催した。
- ・4月の活動予定について報告した。4月2日、23日、30日(火)にフラダンス同好会によるフラダンス体験会、4月26日(金)にタイを知る会による『バンディツ氏のお話会 ~ラーマキエン~』を開催予定である。

(12) チャリティー基金運営委員会 (事務局)

- ・3月22日(金)に2023年度寄付贈呈式を実施した。ワットアルンコミュニティーセンターへ奨学金支援として120,000バーツ、プレー盲学校へ奨学金支援として99,000バーツ、虹の学校へ事務局員人件費として100,000バーツ、アークどこでも本読み隊へ事務局員人件費として100,000バーツを贈呈した。

(13) 事務局報告

- ・4月3日(水)・4日(木)のバンコク日本人学校の編入・入学受付にて日本人会ブースを設置した。4月3日(水)9時~12時に50家族、4月4日(木)9時~12時に24家族へ入会案内・日本人会説明を手渡した。

1.1. 3月度理事会議事録承認

→異議なく承認された

1.2. 理事会出席者 (敬称略、順不同)

島田会長、日高(丸紅)、富永各副会長、小田原、日高(日高洋行)、安江、河村、石橋、室賀、熊本、藤、石井、垣内、田中各理事、宮口、井原各監事、成寫在タイ日本国大使館領事部長、藤原バンコク日本人学校校長、鈴木 JICA 所長、栗山国際交流基金所長、森下 JETRO 代表、海津報道代表、猪股氏、奥森氏、事務局 (村上・高畑・松田)